



社会福祉法人青森社会福祉振興団

まるめろ通信

【まるめろ通信 / 第 174 号】

特養 みちのく荘 ☎ 0175(23)1600
特養 金谷みちのく荘 ☎ 0175(23)0781
みちのくクリニック ☎ 0175(23)1171
特養 まるめろ ☎ 022(797)0273



●取得認証●
・ISO 9001
・青森県認証介護サービス事業所

特集

第二回 法人設立50周年を迎えて

理事長 中山辰巳

法人設立50周年という節目を迎え、前号ではこれまでの歩みを振り返りました。今回はその続編として、制度や設備だけでは語りきれない「介護技術とシステム」の側面に目を向けます。

私たちの50年を振り返ると、そこにはいつも、「もっと良いケアを届けるために、何が出来るだろう」という問いがありました。

何より大切にしてきたのは、入居者一人ひとりの心地よさです。1985年には、入居者とともに下風呂温泉や恐山を訪れる一泊二日の旅行を実施しました。「施設に入居したら旅行にはなかなか行けない」と考えられていた時代でしたが、私たちは、日常と非日常の両方があつてこそ生活だと考えました。準備を重ねた旅行では、施設では見たことのないような笑顔があふれ、「こんな体験ができるとは思わなかった。ありがとう」との言葉をいただき、私たちにとても挑戦してよかったと思える経験となりました。



▲「盆と正月が一緒に来たようなごちそうです」と当時の談でした。

1986年には、全員離床による「寝食分離」を開始し、故郷訪問やバイキング式の食事にも取り組みました。「病気で薬を服用しているのだから、塩分の摂り過ぎは本人のためにならないのでは」との意見もありましたが、実際には利用者自身が体のことを考え、塩分を控えるように

なりました。これも、取り組んで初めて分かったことでした。



▲自身で食べたいものを選ぶことができる事も魅力の一つでした。

1987年には嚥下食（ゼリー食）の開発、夜間入浴、就寝着から日常着への着替え、自然排便への取り組みなど、「施設に入居しても、暮らしそのものを見つめ直す実践を重ねました。困難にぶつかるたび、「入居者により良い暮らしを届けた」という思いのもと、職員一丸となって乗り越えてきました。

1990年代には、通年型の訪問入浴サービスや居室担当制を導入。1994年には介護理念作成プロジェクトを立ち上げ、自分たちが目指す介護を改めて考えました。

人材の面でも新たな挑戦が始まります。2008年にはEPAによるインドネシア人介護人材を初めて受け入れ、国境を越えた交流がスタート。現在ではベトナムやインドネシアから多くの人材を迎え、ともに福祉を支えています。

一方、少子高齢化と介護人材不足を見据え、ICTや介護ロボットの活用にも早くから取り組みました。2010年にはiPadによるペーパーレス化、2011年にはモバイル端末によるリアルタイム介護記録を開始しました。

その後も、2013年の天井走行リフト、2016年のICT見守りシステム、2018年の勤務シフト



▲海外人材パートナーシップを組んだ送り出し機関は元職員のワント氏（中央右）が設立しました。

「これまで通り」ではなく、「これから、もっと良くするために」。方法や技術が変わっても、「より良いケアを届けたい」という使命は変わりません。50年にわたり受け継いできたこの思いを胸に、私たちはこれからも、福祉の新しい可能性を切り拓いていきます。

それは、利用者一人ひとりの暮らしをより豊かにしたいという思い。そして、現状に満足せず、法人理念である「創意と工夫、努力と情熱」で、職員みんなが考え、試し、改善を続けていく姿勢です。

振り返れば、時代とともに方法や技術は大きく変わりました。しかし、変わらないものがあります。

自動作成ソフト「びっくりシフト」、2020年の顔認証や勤怠ソフトと連携した給与システムなど、利用者の安全とケアの質、職員の働きやすさを支える取り組みを進めてきました。技術を「人に代わるもの」ではなく、「より良いケアを支えるもの」として取り入れてきたのです。近年、挑戦はさらに広がっています。2023年にはベトナム・国立フ工中央病院に「まるめろ式高齢者介護ホーム」を開設。2025年にはインドネシア人材とのパートナーシップ会議を開催し、2026年にはAIによるケアプラン作成ソフトの開発にも取り組んでいます。

50周年特別企画 法人の歩み

（介護技術・システム編）
法人の50年の事業の軌跡を一覧にしました。

1985年	QCサークルの結成と改善活動開始 人事考課制度開始 財務、給与ソフト開発・IT化による管理 （介護排せつ）ソフト開発・IT化による管理
1986年	第一回入居者一泊二日旅行 下風呂・恐山 おむつ随時交換開始（30分毎）業務分担当導入 下北老人福祉施設協議会 利用者運動会 全員離床開始（寝食分離） 故郷訪問
1987年	バイキング式食事実施 嚥下食（ゼリー食）開発 夜間入浴開始 就寝着から日常着への着替え開始 自然排便への取り組み開始 角達小中学校交流事業
1989年	訪問入浴サービス（通年型）事業開始 入居者体験サービス開始 居室担当制開始
1990年	介護理念作成プロジェクト発足 まるめろ通信創刊（隔月／2万部） 日本生命財団高齢社会福祉助成事業 「あいしてまよ」上演
1994年	福祉オンブズマン制度創設 第一回EPAインドネシア人介護士受入 ゆるキャラ「めろめろちゃん」誕生 全国老協広報誌コンテスト 広報誌部門最優秀賞受賞
1995年	iPad導入とペーパーレスの推進 モバイルによるリアルタイムの介護記録化開始 全事業所にてISO認証取得（ISO9001）
2000年	天井走行リフト導入 嚥下食メニューコンテスト 最優秀グランプリ受賞 ICT見守りシステム導入 認知症カフェ「まるめろ」開催 勤務シフト自動作成ソフト「びっくりシフト」開発
2003年	子ども食堂「まるめろ食堂」事業開始 安眠プロジェクト結成 「びっくりシフト」「顔認証ソフト」 「勤怠ソフト」による給与システムの開発 ICT調理システム導入 全事業所へ生成AIを配置 生産性向上本部設置 インドネシア人材とのパートナーシップ会議開催
2006年	AIケアプラン作成ソフト開発

やさしい街づくりを応援しています。



「グローバルな視点を語る」
社内研修が行われました
8月10日、法人の海外事業部に所属する澤口陽子さんが社内研修として講演を行いました。
2023年から、ベトナムの介護現場で日本式介護を広める取り組みを行う中で、自身が介護という仕事を上で気づいたことなどを職員に伝えました。
ベトナムでは日本と違い、急に入退居が決まることが多く、その日の朝に入居が決定することもあるなど、なかなかのこと。その中でどのように利用者と向き合うか、創意と工夫が語られました。

このまちにもっと笑顔をふやしたい
むつ保険センター
MUTSU INSURANCE CENTER
青森県むつ市仲町 8-26 TEL:0175-34-9710
保険を通じてお客様に安心して頂くことをモットーに
私たちは活動してまいります。
一目でむつ保険センターとわかる建物です。
ごゆっくり相談いただける店内
生命保険・損害保険
すべての保険の相談ができます！
駐車場完備！！

〈技術に生きる〉
病院設備機器・研究設備機器
株式会社 **三バ四 医理科**
むつ営業所
〒035-0063 むつ市若松町2-54
TEL 0175(23)8760
FAX 0175(23)8761

世界に届け!!まるめろ式介護 双葉のベトナム日記

「今日もフエは平和です」

シンチャオ! 海外事業部の畑中双葉です。
仕事の休憩中や休みの日に、外の景色を見ることがあります。街を歩く人やバイクが行き交う中、食事をしている人、木陰で昼寝をしている人、友人や家族と楽しそうに話している人など、フエでは様々な人がそれぞれの時間を過ごしています。

そんな様子を見ると、「今日もフエは平和だな」と感じます。特別な出来事があるわけではありませんが、いつもと変わらない街の風景に、なんとなく安心します。

フエで生活を始めた頃は、街中で聞こえてくるベトナム語がほとんど分からず、周りの会話もただの音に聞こえていました。それから少しずつベトナム語を勉強し、今では聞き取れる言葉も増えてきました。まだまだ聞き取れない言葉も多いですが、今ではベトナム語やバイクの音、街のにぎわいも、すっかり自分の生活の一部です。

日本とは違う環境で生活していると、普段なら気に留めないような街の風景が、印象に残ることがあります。仕事に追われていると、目の前のことだけで一杯になりがちですが、少し周りを見てみると、そこにはいつも通りのフエの暮らしがあります。

今日もフエでは、たくさんの方がそれぞれの日常を過ごしています。そんな様子を見ながら、「今日もフエは平和だな」と思えるような、何気ない時間を大切にしていきたいです。



▲早朝 5 時半の病院前。ベトナムの人とはとにかく早起き!

ベトナムでの心温まる情報を、ホームページで見ることが出来ます。
こちらから簡単アクセス!!



まるめろ フォトスケッチ

みちのく荘 法要会

まるめろフォトスケッチでは、みちのく荘のニュースを写真と一緒にご紹介します。

特別養護老人ホームみちのく荘では、毎年旧盆の時期に故人のご冥福をお祈りするため「法要会」を行います。

今年の法要会は東町の一角に会場を設け、住職にお経をあげていただきました。

入居者は会場に参列し、一人ずつ仏壇に手を合わせ、かつて特養にお住まいだった方々との大切な思い出を振り返りました。



特定技能職員の受け入れを行いました!

2026年5月、仙台で2名の特定技能生の受け入れに続き、8月にインドネシアから新たに2名、むつの「特別養護老人ホームみちのく荘」、「みちのく十二林ショートステイ」に新しい仲間が入职しました。

日本語と介護技術を学びながら、将来は介護福祉士の取得を目指すふたりをご紹介します。



ナベ アルマディスタ ディンダ アリンビ
通称/ベラさん

●年齢
26歳

●好き、または食べてみたい日本の料理
牛丼、牛タン、刺身

●行ってみたい日本の場所
美術館、東京ディズニーシー、ジブリパーク

●仕事への意気込み
心を込めて介護の仕事に取り組みたいと思っています。そして、日本語を勉強することは、人とコミュニケーションを取るために大切なことだと思います。わからないことがあったら、教えていただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします😊



プラセティヨ シンギ ヌゲロホ
通称/シンギさん

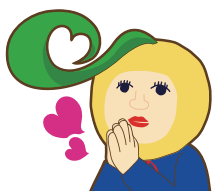
●年齢
30歳

●好き、または食べてみたい日本の料理
マグロの刺身、一蘭ラーメン
※豚骨不使用のメニューがあります

●行ってみたい日本の場所
ニセコ、京都

●仕事への意気込み
わからないことがあれば、きちんと質問し、同じ間違いを繰り返さないように努力します。

ようこそ!
みちのく荘へ!



みちのくデイケアセンター(一日型)

納涼祭

「みちのくデイケアセンター(一日型)」では、7月22日から24日の3日間にわたり、納涼祭が開催されました。玄関前で焼き鳥やかき氷を調理して提供し、屋内では輪投げや、手作りのモグラたたき風のゲーム等のレクリエーションが用意されました。

モグラたたき風ゲームは職員の顔写真を棒によって押し出し、それをモグラに見立てて叩くもので、特定の職員の写真だけ叩かないなど、笑いを誘う一幕も見られました。

また、期間中は企画食として、イカと野菜の白ワイン煮やドライカレーといった、普段とは違う食事が提供されました。

年々、夏の暑さはますます厳しくなっていますが、楽しい笑いが、美味しい食事を食べ、下北の短い夏を乗り切ったという幸せです。



▲手作りのモグラたたき風ゲーム。大盛況でした!

Out of KidZania in むつ ブース参加します!!

「Out of KidZania in むつ」のブースに参加します!
「キッズニア」の街を飛び出して、こども達が地域の仕事を体験できるプログラム「Out of KidZania」が、むつ市のマエダアリーナにやってきました。

みちのく荘も参加して、こどもたちに介護の仕事体験してもらい、将来、地域で介護にかかわって働きたいと思える経験になればと思います。

日時: 2026年11月21日(土)、22日(日)
場所: むつマエダアリーナ
参加対象: 小学生、中学生
主催: Out of KidZania in むつ実行委員会(むつ商工会議所青年会・むつ青年会議所・大畑町商工会青年部・むつ川内町商工会青年部)、むつ市監修: K C J GROUP 株式会社(キッズニアジャパン)



やさしい街づくりを応援しています。

快適な生活環境を目指して

谷川環境衛生開発株式会社

代表取締役 谷川 聡

営業項目

- ・浄化槽保守点検・浄化槽清掃
- ・グリーストラップ清掃
- ・し尿収集運搬
- ・下水道管渠清掃・テレビカメラ調査
- ・一般廃棄物収集運搬
- ・下水道処理施設・集落排水処理施設維持管理
- ・産業廃棄物収集運搬
- ・排水処理プラント維持管理
- ・排水管・排水樹洗浄及び開溝清掃
- ・一般廃棄物最終処分場維持管理

創業 昭和44年1月
所在地 〒035-0051 青森県むつ市新町41番1号
TEL 0175-22-2659 FAX 0175-22-7783
フリーダイヤル 0120-12-2659
E-mail tanikawa@alpha.ocn.ne.jp

お客様へエネルギーの創造と革新を提供し、経済・社会の発展に努めます。

ENEOSグローブエナジー株式会社

URL <http://eg-energy.jp/>

むつ支店: むつ市南赤川町10-27
TEL 0175-22-8320

新作シネマ上映会

「ママがもうこの世界にいても私の命の日記」

ステージIVの大腸がん、それでも力強く生き抜いた「愛の実話」。

©運藤和/小学館 ©2026「ママがもうこの世界にいても」製作委員会

10/4(日) 実話映画化 下北文化会館

岩盤浴・もみほぐし・コラーゲンマシン etc...
こころ、からだ、ステキにすこやかに。

SAKURA mutsu plaza

岩盤浴&リラクゼーション くらむつ店

☎ 0175-23-8700
〒035-0054 青森県むつ市海老川町3-11

【営業時間】 9:30~12:00, 13:00~18:00
※窓口・電話受付...17:30まで
【定休日】 毎週水曜日・年末年始